

編集後記

私事で恐縮ですが、初めての職場である本学において、初めて配属された委員会が、本誌編集委員会でした。医療や福祉の分野については門外漢であり、当初はこの重責を果たせるか危惧しておりました。委員になって2年目の現在も試行錯誤の日々ですが、諸先生方のあたたかい御指導のもと、何とか編集作業の一端を担わせていただいております。その中で、各先生の研究内容や他分野の論文スタイルなど、多くのことを学ぶことができ、このような機会を与えていただきましたことに感謝しております。

さて、この編集後記執筆にあたり、これまでの執筆者同様、過去の編集後記に目を通して見たところ、14年間にわたる本誌の発展過程を垣間見ることができました。そして、現在も論議されている問題、例えば、幅広い分野にわたる論文の審査基準や執筆形式をいかに統一するか等のことは、かなり初期のころから課題となってきたということがわかりました。その一方で、歴代の編集委員をはじめ、本誌にかかわる諸先生方により、本誌をより質の高い魅力あるものにするための様々な工夫や努力が重ねられてきたこともうかがい知ることができました。

今回の14巻1号の編集過程においても、投稿・執筆規定の若干の改定と「原稿作成マニュアル(例)」の作成、そして査読結果表の大幅な改訂を行いました。課題は依然として数多く残されており、今後も試行錯誤が続くことと思います。このようにして編まれる1冊1冊、そしてそれらに掲載される1編1編の論文とともに「医療福祉学」が作られていくのだと思います。

最後になりましたが、今回、本誌にご投稿いただきました会員の方々、そして査読にご協力いただきました先生方に心から御礼申し上げます。本誌の一層の充実に向けて、皆様のご協力を今後ともお願いいたします。

編集委員 飯田 淳子

川崎医療福祉学会誌

平成16年7月26日発行

発行者 岡 田 喜 篤
発行所 川 崎 医 療 福 祉 学 会
〒701-0193 倉敷市松島288
印刷者 常 松 高 坏
印刷所 西尾総合印刷株式会社 横井支店
〒701-1145 岡山市横井上90
連絡先 川崎医療福祉大学 中央教員秘書室
〒701-0193 倉敷市松島288
TEL 086-462-1111 内線54095
086-464-1010 (直通)
FAX 086-463-3508